

出版流通メディア資料集成(二) —戦時日本出版配給機関誌編

全十二巻(全四回配本)【編集復刻版】

戦時中、本と雑誌は、どのようにして読者のもとに届けられたか
戦時期の社会・文化を出版との関係から考える好資料

社会的な知のインフラとして出版物の流通が
国策と明確に結びついた時代・戦時期

戦時の出版商業流通に「公共的」なるものの可能性をみる

経済原則から出版流通を解放しようという日配の理想



銃 後 後 鐵 壁

本資料集は、戦時体制下の一元的出版配給機関、日本出版配給(以下、日配)が発行していた機関誌の集成である。

戦時末期には、タテ割りの同業組合が本の流通を規制し、自分たちの市場を侵す新参者や「異端」を排斥する動きがあった。標的となったのは、古書販売や貸本業の兼業者、会費制による雑誌回読会などである。しかしながら、その「市場」が成立しなくなったことによって、かつては敵であったところの回読会や読書会は、奨励されるものに変貌した。同様に、新刊が払底する中での古書の復活や、貸本への関心もクローズアップされた。

戦時と現代では、出版物の供給量はまるで異なるが、出版社・取次・書店の三位一体と一元流通システムによる産業構制は等しい。それが何らかの要因によって相対的に狭められ、いままで周縁化されていたものと、中心におかれていたものとが同時に明らかにされる。

日配後の日本の出版流通は、統制的な要因から解放されて、ふたたび「大量の雑誌と新刊書籍を書店で売る」方向性を肥大化させていった。現代の私たちが迎えているのは、一国の政策にはとどまらない重層的な変化であって、そこでの出版流通がどのようなスケールで展開されるのかはまだわからない。しかしながら、読者の空間を総体からとらえる視点として日配が行き着いた「読書文化圏」という概念は、今日の書物の流通環境にあたって、大いに示唆的といえるのではないだろうか。

〔柴野京子「解題『戦時日本出版配給機関誌』」本書一卷より〕

昭和十五年度 大衆雑誌(五點)府縣別賣行比較表

府縣名	1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926										賣上數	一冊當り人口	府縣名	1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926										賣上數	一冊當り人口	
	1917	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926				1917	1918	1919	1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926			
北海道											1,142,089	2.9	鳥取										87,052	5.6		
樺太											280,413	1.2	島根											114,083	6.5	
大森											202,146	5.0	岡山											279,717	4.8	
青森											167,351	6.6	廣島											540,935	3.5	
手城											186,118	6.8	山口											421,718	3.1	
宮城											172,376	6.1	徳島											89,474	8.0	
秋田											124,112	9.0	香川											130,392	5.6	
山形											195,856	8.3	愛媛											188,873	7.2	
福島											161,590	10.0	高知											133,625	5.3	
茨城											142,144	8.5	福岡											968,392	3.2	
栃木											178,055	7.3	岡山											141,008	5.0	
群馬											119,533	13.5	佐賀											333,284	4.1	
埼玉											224,526	7.1	長崎											224,115	6.1	
千葉											2,937,969	2.8	熊本											224,954	4.3	
東京											609,093	3.6	大分											131,001	6.4	
神奈川											353,273	5.9	宮崎											153,482	10.4	
新潟											163,038	5.1	鹿兒島											22,845	25.2	
富山											150,692	5.0	沖縄											1,261,773	18.1	
石川											151,652	4.3	朝鮮											448,572	13.1	
福井											66,447	10.0	臺灣											37,720	3.1	
山梨											221,895	7.7	南洋											1,908,246		
長野											201,327	6.3	支那											1,615,120		
岐阜											466,825	4.3	外國											346,306		
静岡											888,016	3.6														
愛知											185,320	6.5														
三重											109,626	6.4														
滋賀											567,280	3.1														
京都											1,947,325	2.5														
大阪											910,284	3.5														
兵庫											72,665	8.5														
奈良											161,473	5.4														
和歌山																										

『日配通信』1巻2号(1941年8月1日)

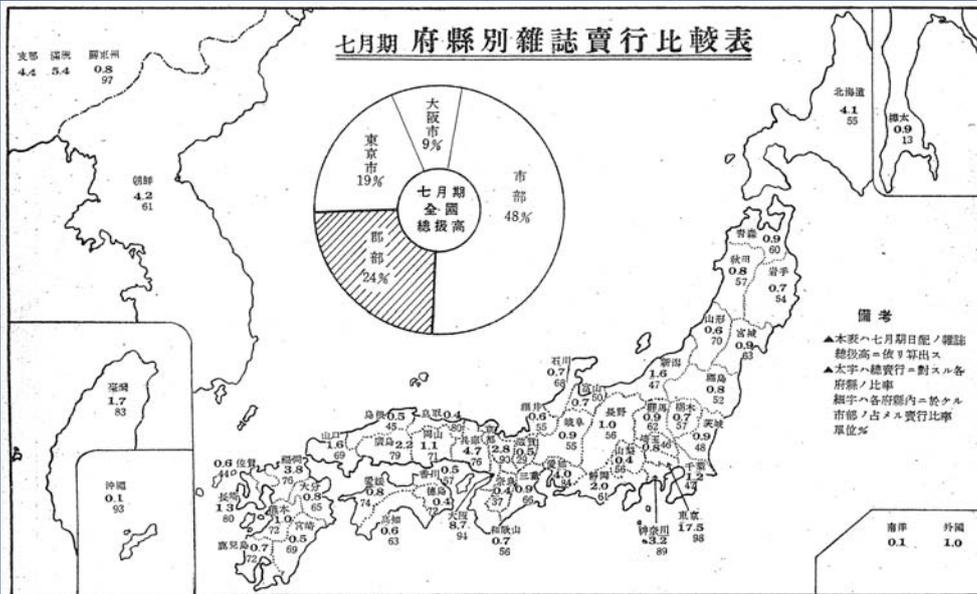
『日配通信』

1941年7月15日号~9月15日号、5冊

書店・出版社に対する業務上連絡機関誌、また重要事項の通信・指導弘報誌。



七月期 府縣別雑誌賣行比較表



『出版普及』1巻7号(1941年10月15日)

『出版普及』

1941年10月1日号~43年6月15日号、42冊

日配の暫定期間終了を機に、単に連絡機関誌に留まらず、使命である出版物の適正配給、良書普及の推進媒体として機関誌を新発足。調査部による各種統計調査と分析は、『出版普及』の最大の特徴といえるだろう。



昭和十六年十二月二十日雑誌送發(發賣)豫定表

日	月	年	雑誌名	発行部数	備考
12月20日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月21日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月22日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月23日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月24日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月25日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月26日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月27日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月28日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月29日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月30日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	
12月31日	12月	1941年	大衆文庫	100,000	

『出版普及』1巻9号(1941年11月15日)



主要都市一書店當り人口

都市名	小賣店数	一書店當り人口	都市名	小賣店数	一書店當り人口	都市名	小賣店数	一書店當り人口
東京	2,210	3,067	甲府	22	4,655	市川	20	2,903
大阪	972	3,346	宇部	14	7,191	郡山	6	9,567
名古屋	251	5,291	青森	17	5,827	奈良	14	4,091
京都	489	2,228	川口	9	10,791	福山	11	5,150
横浜	155	6,246	福井	24	3,941	大垣	10	5,612
神戸	250	3,961	千歳	26	3,541	今治	8	6,945
広島	79	4,354	久留米	28	3,196	松江	10	5,551
福岡	67	4,824	若松	8	11,113	小田原	17	3,265
川崎	34	8,846	宇都宮	17	5,169	沼津	11	4,833
八幡	27	9,678	旭川	37	2,906	宇治山田	10	5,256
長崎	35	7,218	前橋	14	6,214	宇和島	7	7,443
吳	55	5,020	桐生	14	6,149	小松	17	3,032
仙臺	40	5,591	戸畑	8	10,533	弘前	15	3,433
静岡	28	7,579	岡崎	12	7,006	岩手	9	5,672
札幌	88	2,342	日立	12	6,907	船橋	12	4,242
佐世保	21	9,809	盛岡	22	3,613	佐賀	21	2,400
函館	44	4,633	延岡	13	6,110	東舞鶴	8	6,226
下館	28	8,715	大分	14	5,499	鳥取	18	2,737
和歌山	49	3,984	長野	13	5,912	半田	11	4,468
熊本	90	2,157	八戸	10	7,349	米澤	9	5,424
横須賀	32	6,042	松本	16	4,550	尾道	12	4,061
鹿児島	55	3,459	高崎	14	5,072	足利	9	5,368
金澤	70	2,661	一宮	11	6,436	福島	18	2,683
堺	30	6,072	山形	21	3,294	會津若松	6	8,015
尼崎	43	4,210	津	9	7,625	明石	6	7,959
小倉	15	11,576	清水	12	5,718	米子	12	3,921
岐阜	48	3,590	大津	24	2,814	直方	11	4,275
濱松	36	4,621	長岡	36	1,861	鹿屋	6	7,807
小樽	36	4,563	宮崎	10	6,650	飯塚	11	4,244
小田	55	2,974	水戸	17	3,900	岸和田	5	9,297
新潟	27	5,589	吹田	11	5,983	小野田	7	6,640
豊橋	16	8,920	那覇	5	13,153	瀬戸	8	5,722
門司	23	6,042	別府	26	2,489	豊中	9	5,001
布巻	21	6,415	四日市	9	7,081	磯原	5	8,884
富山	35	3,653	鋼路	15	4,212	平塚	12	3,596
大牟田	21	5,917	八王子	16	3,893	新居濱	6	7,065
徳島	34	3,517	秋田	19	3,252	釜石	8	5,271
松山	32	3,673	銚子	9	6,800	桑名	6	6,975
高松	19	5,853	浦和	18	3,315	鎌倉	13	3,089
富山	18	5,979	大宮	13	4,589	岡谷	8	5,004
高知	17	6,273	高岡	10	5,943	伊勢崎	4	10,001
鹿沼	31	3,363	防府	9	6,543	合計	6,843	平均 3,861
西宮	19	5,462	都城	8	7,352			

『出版普及』2巻10号（1942年5月15日）

昭和十七年 新年號雑誌ノ賣行
十二月號對照

種別	種別	12月號		1月號		増減	増減率
		冊数	比率	冊数	比率		
科學	115,725	11	164,120	12	48,395	0.418	
理醫學	41,829	4	41,799	3	▲30	▲0.001	
工業	235,138	22	239,060	18	3,922	0.017	
農業	45,632	4	38,061	3	▲7,571	▲0.166	
經濟	322,345	30	440,721	34	118,376	0.367	
國家	227,446	21	225,019	17	▲2,427	▲0.011	
宗教哲學	46,718	4	60,263	5	13,545	0.290	
教育	142,197	13	143,487	11	1,290	0.009	
歴史地理	11,579	1	18,486	1	6,907	0.597	
語學	17,439	2	21,355	2	3,916	0.225	
文學	105,298	10	123,110	9	17,812	0.169	
短歌俳句	37,238	3	38,963	3	1,725	0.046	
音楽美術	31,832	3	34,676	3	2,844	0.089	
映畫演劇	237,007	22	275,780	21	38,773	0.164	
厚生	322,598	30	351,250	27	28,652	0.089	
生活	112,593	10	105,352	8	▲7,241	▲0.064	
叢書	280,268	26	328,212	25	47,944	0.171	
綜合雜誌	403,821	37	518,789	39	114,968	0.285	
時局雜誌	407,008	38	530,108	40	123,100	0.302	
大衆雜誌	2,611,817	242	2,967,634	225	355,817	0.136	
婦人雜誌	2,619,560	242	2,919,921	222	300,361	0.115	
青年學生雜誌	344,189	32	361,700	28	17,511	0.051	
幼少年雜誌	2,086,935	193	3,215,204	244	1,128,269	0.541	
合計	10,806,212	1,000	13,163,070	1,000	2,356,858	0.218	

『出版普及』2巻11号（1942年6月1日）

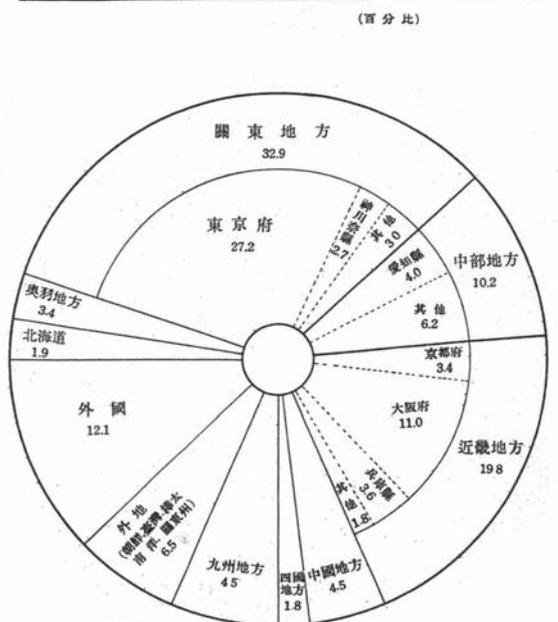
雑誌賣行府縣比率（其の一）

府縣	評議	美術	音楽	演劇	厚生	生活	讀物	綜合	時局	大衆	婦人	青年學生	幼少年	平均
北海道	23	30	35	32	32	36	27	34	40	50	44	33	47	43
青森	5	8	7	7	7	7	8	8	8	10	10	7	10	9
岩手	6	7	5	6	6	10	7	6	6	7	7	8	9	8
宮城	10	12	6	9	8	8	9	9	10	10	10	11	11	10
秋田	5	5	4	5	6	4	9	6	6	4	6	7	5	7
山形	3	5	4	3	4	9	6	6	6	4	6	7	5	7
福島	8	8	5	4	5	7	9	7	6	9	10	10	11	9
茨城	8	8	8	5	8	7	9	7	10	8	10	11	10	9
栃木	6	8	3	5	6	7	5	5	5	6	8	7	8	7
群馬	8	8	6	9	9	12	7	6	10	8	11	10	10	9
埼玉	10	9	7	6	8	8	12	5	8	7	10	10	10	8
千葉	10	10	4	8	10	10	10	9	12	11	12	11	13	11
東京	277	284	293	202	319	193	258	208	299	115	151	223	169	175
神奈川	32	27	41	31	39	34	35	29	48	28	32	38	35	33
新潟	16	17	21	12	16	17	18	12	20	16	16	18	17	16
富山	4	6	7	6	6	13	4	6	7	6	6	8	9	7
石川	8	8	8	6	5	9	6	6	7	7	7	7	9	8
福井	4	4	4	5	4	4	4	4	5	6	6	5	7	6
山梨	3	5	3	3	5	3	8	3	5	4	5	4	5	4
長野	13	14	11	5	8	8	15	10	10	9	13	13	12	11
岐阜	10	10	8	8	6	7	10	5	6	10	11	9	11	10
静岡	16	17	20	20	20	25	8	14	21	21	23	19	21	21
愛知	47	58	51	41	36	68	35	29	26	36	40	41	38	39
三重	13	7	5	8	8	10	9	6	8	8	11	10	10	9
滋賀	4	4	3	5	5	4	4	3	3	5	5	6	6	5
京都	35	40	28	33	22	31	45	24	14	25	26	27	30	27
大阪	98	86	90	111	84	102	91	72	44	78	78	80	82	79
兵庫	52	38	67	53	47	45	40	39	40	43	48	47	50	46
奈良	4	6	2	3	3	5	2	3	3	3	5	5	4	4
和歌山	8	6	5	6	5	6	8	5	4	7	8	7	8	7
鳥取	2	4	3	3	3	4	4	3	2	4	5	5	5	4
島根	5	4	3	3	4	7	4	3	3	5	6	5	7	6
岡山	8	10	9	8	7	10	11	8	5	11	13	10	11	11
広島	19	20	18	22	19	26	16	18	15	24	23	25	24	23
山口	10	11	14	17	14	20	10	11	13	17	17	15	16	16
徳島	3	4	3	3	2	4	5	3	4	4	4	4	4	4
香川	4	6	2	6	4	6	3	3	5	5	5	5	5	5
愛媛	11	8	6	7	6	7	8	6	5	8	10	10	9	9
高知	6	4	4	5	4	5	3	4	2	6	6	5	6	5
福岡	34	25	24	41	28	42	28	31	27	38	43	36	35	37
佐賀	3	2	1	7	3	4	4	4	2	7	7	5	5	6
長門	9	9	9	10	8	18	8	9	9	15	14	14	13	13
熊本	5	4	3	9	5	6	10	7	5	10	13	7	12	10
大分	6	4	4	7	4	7	12	5	5	8	10	8	8	8
宮崎	3	3	2	4	3	4	8	4	3	6	7	6	5	6
鹿児島	3	4	3	5	3	6	6	6	4	7	9	8	7	7
沖縄	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1
朝鮮	30	32	39	52	30	25	40	64	38	50	42	56	48	47
臺灣	18	13	11	18	11	14	10	27	29	23	20	19	18	20
樺太	4	5	5	6	7	19	7	8	8	14	8	6	12	10
南洋	0	0	0	1	1	0	2	4	4	2	1	1	2	2
關東	6	8	7	12	7	8	6	12	5	10	9	7	8	9
滿洲	32	32	30	55	38	30	34	91	44	85	57	31	44	57
支那	32	32	36	41	42	18	43	81	67	72	31	14	18	41
其他	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0

『出版普及』2巻18号（1942年9月15日）

壹年間書籍地方別販賣金額

（昭和16年7月
昭和17年6月）



府縣別販賣高ヲ解リ易ク算式風ニ表示シテ見ルト下記ノ如クナル。

- 東京=大阪×2+神奈川×2
- 大阪=中國地方+外地
- 大阪=愛知+兵庫+京都
- 愛知=朝鮮+樺太
- 兵庫=四國地方×2
- 京都=奥羽地方
- 神奈川=山口+長野+岐阜

『出版普及』2巻21号（1942年11月1日）

	年号	発行日	号	編者	調査データ (表3掲載)	対象時期
日記通信	昭和16	7月15日	1巻1号	調査部長 林勲	総合雑誌 (6点) 府県別売行比較表	昭和15年度
		8月1日	1巻2号		大衆雑誌 (5点) 府県別売行比較表	昭和15年度
		8月15日	1巻3号		幼少年雑誌 (10点) 府県別売行比較表	昭和15年度
		9月1日	1巻4号		婦人雑誌 (4点) 府県別売行比較表	昭和15年度
		9月15日	1巻5号		雑誌 (25点) 発行統計表	昭和15年度
	出版普及	10月1日	1巻6号	書籍雑誌定価統計 (平均定価、小売物価指数推移)	昭和5-15年度	
		10月15日	1巻7号	府県別雑誌売行比較表	昭和16年7月期	
		11月1日	1巻8号	婦人大衆雑誌各月売行比較表	昭和11年度、15年度比較	
		11月15日	1巻9号	府県人口順位より見たる雑誌売行比較表	昭和15年10月号	
		12月1日	1巻10号	府県別書籍雑誌売行比較表	昭和16年9月期	
		12月15日	1巻11号	書籍分類比率表	昭和16年9月期	
昭和17	1月1日	2巻1号	全国主要都市一人当たり平均図書購入高表 (この号より調査内容解説あり)			
	1月15日	2巻2号	全国131都市一書店当り平均売上表	昭和16年10月期		
	2月1日	2巻3号	雑誌府県別売行比較表 (幼年、青年、大衆、婦人)	昭和16年9月号		
	2月15日	2巻4号	雑誌府県別売行比較表 (総合、経済、文芸、映画)	昭和16年9月号		
	3月1日	2巻5号	書籍分類売行比率	昭和16年11月		
	3月15日	2巻6号	雑誌分類売行比率	昭和16年8月号		
	4月1日	2巻7号	書籍分類売行比率	昭和16年7-12月		
	4月15日	2巻8号	調査事項回答順位表 (各種書店調査の回答率)			
	5月1日	2巻9号	書籍分類売行比較	16年7月期見本配給品と16年7-17年6月期注文品の比較		
	5月15日	2巻10号	主要都市一書店当り人口			
	6月1日	2巻11号	17年新年号雑誌売行(前月比)	昭和17年1月号、16年12月号		
	6月15日	2巻12号	予約品府県別市部郡部	昭和17年3月末		
7月1日	2巻13号	17年度日記類売行比較表 (調査特集号につき多種調査あり)	昭和17年度			
7月15日	2巻14号	新刊書籍分類売行表	昭和16年度			
8月1日	2巻15号	雑誌の売行	昭和17年度4月号			
8月15日	2巻16号	註文書籍の売行	昭和17年2月期			
9月1日	2巻17号	雑誌売行府県比率 (1)	昭和17年1月号			
9月15日	2巻18号	雑誌売行府県比率 (2)	昭和17年1月号			
10月1日	2巻19号	新刊書籍分類売行表	昭和16年度			
10月15日	2巻20号	小売書店主の年齢				
11月1日	2巻21号	年間書籍地方別販売金額 (外地含む)	昭和16年7-17年6月期			
11月15日	2巻22号	なし				
12月1日	2巻23号	雑誌の売行	17年5、6月号			
12月15日	2巻24号	新刊書籍分類売行表	昭和17年度			
昭和18	1月1日	3巻1号	雑誌地方別販売金額	昭和16年7-17年6月期		
	1月15日	3巻2号	一般文化財利用指数 (新聞、ラジオ等のメディア接触調査)			
	2月1日	3巻3号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (1)	昭和16年7-17年6月期		
	2月15日	3巻4号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (2)	昭和16年7-17年6月期		
	3月1日	3巻5号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (3)	昭和16年7-17年6月期		
	3月15日	3巻6号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (4)	昭和16年7-17年6月期		
	4月1日	3巻7号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (5)	昭和16年7-17年6月期		
	4月15日	3巻8号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (6)	昭和16年7-17年6月期		
	5月1日	3巻9号	都市の人口と書籍雑誌及合計販売金額 (7)	昭和16年7-17年6月期		
	5月15日	3巻10号	書籍府県別配給表	昭和16年7-17年6月期		
6月1日	3巻11号	雑誌の分類別売行	昭和17年9-12月号			
6月15日	3巻12号	書籍の需給状況 (買切り希望調査集計)				

『出版流通メディア資料集成 (二) 戦時日本出版配給機関誌編』総目次編目

『日記通信』1巻5号～1巻8号
『出版普及』1巻6号～3巻12号
『新刊弘報』1～29号
『出版弘報』32～64, 70, 71号, 編報

■『日記通信』1巻1号 (1941年7月15日)
小売業者各位に御願ひ 表2
御挨拶 江草 重忠 1～2
小売業者とその組合 田代 金寛 2～4
出版新体制と小売業の位置 藤島 平吾 5
新しい方 田中 四郎 6
文部省推薦図書案内7月分 7～8
新刊雑誌案内 9～10
図書雑誌注意事項 10～11
予約案内 (自六月三十一日～至六月三十日) 12
新刊下の小売業者は如何なる経営を必要とするか? 平野 賢 13
公開講話 倉橋 藤治郎 14
新刊図書分類目録 15～30
業務時事 (自六月三十一日～至七月三十一日) 15～22
開業式の記 (東京/大阪支店) 23～30
予約配本目録(昭和十六年六月 (自二十一日～至三十日) 30～31
『日記通信』発行に就ての御挨拶 32
昭和十五年年度総合雑誌(六号)府県別売行比較表 表3
本社取引銀行一覧 表4

■『日記通信』1巻2号 (1941年8月1日)
小売業者各位に御願ひ 表2
早く、速く、運く 大橋 達雄 1～2
真珠勝負 三上 時太郎 3
敵に勝つてく 奈良 善郎 4
新刊図書分類目録(自七月一日～至七月二十日) 5～12
雑誌案内 (自七月一日～至七月二十日) 5～14
予約案内 (自七月一日～至七月二十日) 15～23
本社取引銀行一覧 表4
整理部より 28～30
業務時事 (自七月一日～至七月二十日) 31～34
開業式の記 (名古屋/九州) 35～36
日記営業所の書籍配給地域 38
質疑応答 40
昭和十五年年度大衆雑誌(正号)府県別売行比較表 表3

■『日記通信』1巻3号 (1941年8月15日)
本会社の業務機構説明 4
文部省推薦図書に就て 9～11
文部省推薦図書案内八月分 (自七月二十一日～至七月三十一日) 6～8
新刊図書分類目録 9～24
文部省推薦図書に就て 9～11
雑誌案内 (自七月二十一日～至七月三十一日) 12～15
予約案内 (自七月二十一日～至七月三十一日) 16～17
『日記通信』発行に就て 18
書籍営業所より 20～22
業務時事 (自七月二十一日～至七月三十一日) 23～24
予約配本目録 (自七月二十一日～至七月三十一日) 25～27
予約品の御注文に就て 25
昭和十七年度日誌案内 28～30
日本読書新聞の普及について—小売業者各位の御挨拶— 29
質疑応答 32
昭和十五年年度幼少年雑誌(十号)府県別売行比較表 表3
本社取引銀行一覧 表4

■『日記通信』1巻4号 (1941年9月1日)
小売業者各位に御願ひ 表2
私は申上げる (栗田 健也) 1～2
敵に勝つてく 29 (石川 武英) 3
当会定款 (後掲) 4
本会社の業務機構説明 4
日本出版配給株式会社営業事務局 5
昭和十五年年度大衆雑誌(正号)府県別売行比較表 表3
小売業者組合員の種別につき改めて参考案簿編 6

総目次編目

著者名索引

凡例
1) 本索引は『出版流通メディア資料集成—戦時日本出版配給機関誌編』全十二巻を対象にした著者名索引である。著者は、本書の巻の首を表わす。
2) 数字は頁番・欄番記載の順序を示す。

【あ行】
岸本 隆 11=7
赤尾 好夫 1=179
赤木 健介 4=390
浅野 晃 5=71
足平 隆一 11=39, 200, 228
飯島 正 3=344
飯島 暢司 2=260
家村 吉兵衛 2=217
港島 重雄 3=345
石川 武英 11=131, 6=387, 7=8, 11=343, 12=207, 327
石里 重雄 4=8
石坂 洋次郎 6=186
石田 松太郎 2=10
石津 良介 10=188
石山 賢吉 3=53
井筒 綱 10=188
井筒 勉之輔 4=338
伊藤 正三 10=237
今井 兼文 1=180
岩佐 東一郎 10=273
岩井 龍雄 12=235
岩田 菊太郎 11=272
鶴岡 長寿 11=143, 232
内野 三徳 4=336
内山 富雄 11=280
江草 重忠 11=9, 2=261, 5=181
江草 四郎 2=90
内地 寿四郎 12=195
大橋 信行 2=344
大倉 楓郎 5=128
大沢 啓子 3=291
大曾根 桂治 2=120, 11=200, 228, 319
大坪 義二郎 5=350
大坪 芳介 3=97
大橋 勇夫 3=145
大橋 達一 4=118
大橋 達雄 1=45, 2=262, 3=397, 5=182, 11=367
岡本 政信 5=9
小川 誠一郎 3=346, 12=210

小川 未明 3=52
藤野 信雄 10=237
小山内 龍 6=290
小沢 作二郎 4=281
恩地 幸四郎 4=224

【か行】
梶井 重雄 5=307
船 佐一郎 2=173
鎌田 忠一 11=119
加藤 水良次 10=237
加藤 敏之輔 6=187, 12=268
加藤 繁雄 11=200, 228
金井 英一 4=176
金田 亨 7=56, 10=402, 11=8, 200, 228
兼常 清佐 6=62
櫻島 千泰 1=13
上原 秀信 3=396
細山 節一 10=237
亀井 寅雄 3=100
宮原 安一 10=188
川井 正男 12=88
村上 貞司 11=200, 228
川上 高四郎 11=200, 228
河竹 繁俊 6=8
菅野 太次 11=200, 228
水内 国雄 12=64
柴野 大蔵 2=89
岸本 龍郎 10=237
北原 敏雄 5=129
木下 善文 12=283
木村 敬 2=132
金原 一郎 4=389
久保 平林 6=386
倉橋 藤治郎 1=22
徳本 長治 12=36
栗田 健也 1=129
栗原 悦蔵 8=63
田原 茂雄 1=177
小西 善太郎 1=290
藤野 真太郎 4=62

著者名索引

編・解題者紹介

柴野 京子 (しばの きょうこ)

1962年東京都生まれ。早稲田大学卒業後、取次会社勤務ののち、2011年東京大学大学院学際情報学府博士課程満期退学。東京大学大学院人文社会系研究科附属次世代人文学開発センター特任助教を経て、2012年より上智大学文学部新聞学科助教。主要著書に『書棚と平台—出版流通というメディア』(弘文堂、2009)、『書物の環境論』(弘文堂、2012) などがある。

解題者紹介

牧 義之 (まき よしゆき)

1983年愛知県生まれ。2012年3月名古屋大学大学院文学研究科人文専攻(日本文学専攻)博士課程後期課程満期退学。博士(文学)。同年4月より日本学術振興会特別研究員PD(中央大学)。主要論文に『「読売新聞」紙上の小栗風葉「青春」—読者の投稿と紙上での位置—』(日本近代文学会東海支部編『『東海』を読む—近代空間と文学』風媒社、2009年)、『狂漢のテューブル—戦前期・脚本検閲官論—』(『JunCture 超越的日本文化研究』第3号、2012年3月) などがある。

出版流通メディア資料集成 (二) 一戦時日本出版配給機関誌編【全十二巻】

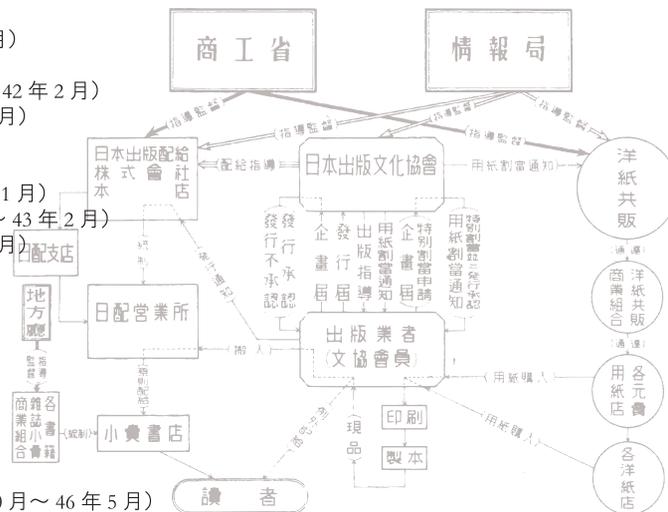
編・解題一柴野 京子 (上智大学文学部新聞学科助教)
解 題一牧 義之 (日本学術振興会特別研究員PD)
原本発行一日本出版配給株式会社→日本出版配給統制株式会社
造 本一 A5判・上製函 総約4,500頁
価 格一全巻揃予価 264,000円 (各巻 22,000円) 配本毎分売可

【第一回配本】 2013年5月 ISBN978-4-907236-02-1
第1巻 (290頁) 『日配通信』 1巻1号～1巻5号 (1941年7～9月)
* 解題・総目次細目
第2巻 (430頁) 『出版普及』 1巻6号～2巻4号 (1941年10月～42年2月)
第3巻 (450頁) 『出版普及』 2巻5号～2巻13号 (1942年3～7月)

【第二回配本】 2013年9月 ISBN978-4-907236-03-8
第4巻 (440頁) 『出版普及』 2巻14号～2巻21号 (1942年7～11月)
第5巻 (400頁) 『出版普及』 2巻22号～3巻4号 (1942年11月～43年2月)
第6巻 (440頁) 『出版普及』 3巻5号～3巻12号 (1943年3～6月)

【第三回配本】 2014年1月 ISBN978-4-907236-04-5
第7巻 (300頁) 『新刊弘報』 1号～6号 (1943年6～8月)
第8巻 (280頁) 『新刊弘報』 7号～12号 (1943年8～10月)
第9巻 (300頁) 『新刊弘報』 13号～19号 (1943年10～12月)

【第四回配本】 2014年5月 ISBN978-4-907236-05-2
第10巻 (360頁) 『新刊弘報』 20号～29号 (1944年1～4月)
第11巻 (390頁) 『出版弘報』 30号～44号 (1944年5～9月)
第12巻 (400頁) 『出版弘報』 45号～64、70、71号、臨報 (1944年10月～46年5月)



(本図のみ『書籍年鑑 昭和十七年版』(協同出版社、1942年))

出版物/発行/配給/販賣及用紙割當機構圖

出版流通メディア資料集成 (一) 一書籍雑誌業団体史編【全四十別巻】

編・解題一柴野 京子 (上智大学文学部新聞学科助教)
附録資料一解題、全四巻・別巻総目次
造 本一 A5判・糸上製函・総1,942p
価 格一全巻揃価95,000円 (各巻19,000円) 配本毎分売可

【第一回配本】 ISBN978-4-907789-75-6
第1巻 (430頁)
◎ 『全国書籍業聯合会史』 同組合編・発行 1941年
* 解題「『出版流通メディア資料集成—書籍雑誌業団体史編』について」
第2巻 (434頁)
◎ 『東京書籍商組合五十年史』 同組合編・発行 1937年
◎ 『東京書籍商組合五十年史追補—昭和十二年五月～十六年七月』 同組合編・発行 1941年

【第二回配本】 ISBN978-4-907789-77-0
第3巻 (430頁)
◎ 『東京雑誌販売業組合廿五年史』 同組合編・発行 1939年
◎ 『東京雑誌販売業組合史補遺—自昭和十四年三月至昭和十六年七月』 同組合編・発行 1941年
第4巻 (332頁)
◎ 『出版新体制の話』 田代金宣 日本電報通信社出版部 1942年
別巻 (316頁)
◎ 『聖代の奇怪事—雑誌回覧業者に対する東京雑誌販売業組合幹事の暴虐なる処置を見よ』 稲井治作 同発行 1922年
◎ 『書籍商組合の改革』 式正次編 精華書房 1932年
◎ 『書籍專業論』 (書店研究パンフレット) 西村辰五郎 学習社 1935年
◎ 『買切制度と共販』 (業界革新パンフレット第一輯) 出版タイムス社ほか 1936年
* 全四巻・別巻総目次

